



校訓

郷土を愛し
明るく素直で
たくましく

清峰高校での合唱学習会



卒業生の心菜さん
です。
優しく教えてもら
いました。

文責：校長 川内康範

土曜日は清峰高校に行きました。清峰高校では模試があつていたり、コーラス部としては8日後に演奏会が控えているという大事な時期にもかかわらず中学生の飛び入り練習を受け入れてくださいました。このような時期なので、高校の本多先生から1時間くらい発声などを教えてもらって、あとは高校生の練習風景の見学になるのだろうという予想でしたが、本多先生と高校生は中学生だけのために3時間みっちり、練習に付き合ってくださいました。私の経験でもたとえば小学生が中学校の部活に参加したりすることはありましたが、あくまで中学生メインで練習していました。3時間も中学生のために、など考えられないことです。

さて、どんな内容だったかというところ、まず、一緒に発声の基礎練習をした後、パートごとに分かれ、高校生は今日初めて見る譜面（中学生の「そのひとがうたうとき」）を見て、中学生と一緒に音取りをしながら、自分のパートを覚えさせます。その後、音楽室に集合し、本多先生の細かい指導を受けながら、全員で歌を作り上げていきます。歌は、少しずつ完成し、最後は、中学生と高校生（合わせて50名以上はいました。）による合唱です。どんどんできあがっていくハーモニーにもびっくりしましたが、身近で聞いた大合唱には、門外漢の私でもその迫力に圧倒され、感動しました。生徒たちもたいへん勉強になったし、高校生からたくさんさんの刺激を受けたと思います。今後の練習が楽しみです。



平戸市「少年の主張」大会開催



日曜日は平戸文化センターにて「少年の主張」大会が開催されました。

本校の代表は3年生の山口洋明セラフィン君です。「僕の名前」という題で、自分の体験をもとに、今自分が考えていることを堂々と語っていました。洋明君にとっても大きな自信となったことだと思います。会場には、

運営や応援などでたくさんの方がいらっしゃいました。帰りのフェリーでも一緒にになり、「お疲れさまでした。よかったよお。」などのねぎらいの言葉がたくさん聞かれ、大島の方の温かさが感じられました。

今週は「親子読書」週間です。

成人した娘とは今でも時々本の話題になります。「君の臍臓を食べたい」はタイトルからして読む気にならないなあ」と言うところ、「いやいや、めっちゃおもしろかったよ。今度映画にもなるけど、女優さんのイメージが本のイメージと違う感じがするなあ。」などと話が止まりませんでした。